



視線方向の知覚様式：視線知覚とその発達

大塚 由美子（愛媛大学法文学部・准教授）

「日常」の対面状況では相手が見つめている方向を認識したり、相手と視線を共有することはスムーズな意思疎通を行うための助けとなる。では一体どのようにして私たちは他者が見つめている方向を判断しているのか、という点は普段ほとんど意識されることはない。本講演では、私たちはどのようにして他者の視線方向を認識するのかという問題について、錯覚を利用して成人を対象として行われた研究からの知見の他、発達研究からの知見も紹介する。

日時：2021年11月7日(日) 13:00～14:00（12:50開場）

会場：オンライン開催（Zoom）

認定心理士もしくは日本心理学会会員は、どなたでも無料でご参加いただけます。
（要事前登録、先着500名）

参加お申し込み方法

日本心理学会ホームページにてご案内しております。

申し込みサイト：

<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

より、該当の「イベント名」と「開催日」をご確認の上、必要事項を入力してお申し込みください。お申し込みされた方には、締め切り以降に折り返し参加方法をご連絡させていただきます。

【申し込み締め切り】10月24日(日)

